

## 学校教育自己診断の結果と分析 [令和6年12月実施分]

(選択肢は、1 = よくあてはまる、2 = ややあてはまる、3 = あまりあてはまらない、4 = まったくあてはまらない。文中の回答の数字(%)は、特に指定しない限り1と2の合計を肯定的回答とする) 下線は前年比較で2%以上の差 (R06 (R05) R01※感染症前)

### 【学校生活への満足度、全体的傾向】

・生徒「学校に行くのが楽しい」	84 (83)	82
「悩みや相談に応じてくれる」	88 (85)	75
「いじめなどに真剣に対応してくれる」	91 (88)	82
「教室や廊下等の清掃が行き届いている」	69 (74)	65
・保護者「子どもは学校に行くのを楽しみにしている」	78 (77)	82
「先生は子どもを理解している」	74 (75)	73

○生徒評価が向上。

### 【保護者との連携】

・保護者「保護者の相談に適切に応じてくれる」	88 (89)	83
「保護者の願いに答えている」	86 (85)	74
「家庭への連絡や意思疎通を積極的に行う」	77 (74)	75
「携帯連絡網は学校からの情報収集に役立つ」	92 (93)	88

○保護者評価は変化なし。

### 【学習指導】

・生徒「授業はわかりやすい」	82 (83)	72
「授業でわからないことについて、先生に質問しやすい」	82 (79)	75
「教え方に工夫をしている先生が多い」	88 (88)	78
「授業で、自分の考えをまとめたり発表したりする機会がある」	89 (86)	69
「授業でコンピュータや 프로젝タを活用している」	97 (96)	90
・保護者「子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている」	53 (54)	53

○生徒評価が向上。

### 【進路指導】

- ・生徒「将来の進路や生き方について考える機会がある」 92 (91) 87
    - 「知りたい情報を適切に知らせてくれている」 92 (89) 80
    - 「ガイダンスや総合探究、進路 HR はコース選択や進路決定に役立つ」 84 (86) 75
  - ・保護者「将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている」 90 (90) 79
    - 「進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている」 83 (80) 74
- 生徒・保護者評価が向上。

### 【生徒指導】

- ・生徒「学校生活についての先生の指導には納得できる」 84 (81) 73
  - ・保護者「学校の生徒指導方針に共感できる」 77 (80) 71
- 生徒評価は向上。保護者の理解を深めつつ、生徒状況を踏まえ組織的な指導を行う。

### 【人権尊重の教育】

- ・生徒「いじめやセクシュアルハラスメントが起こりにくい」 92 (88) 83
  - 「人権や命の大切さについて学ぶ機会が多い」 89 (85) 81
  - 「悩みや相談に応じてくれる」(再掲) 88 (85) 75
  - 「SNSを適切に使用し、安心して学校生活を送っている」 97 (95) 90
- ・保護者「学校では、子どもに関するプライバシーが守られている」 92 (94) 88
  - 「学校は、生徒の生命や人権を大切にする教育に取り組んでいる」 90 (94) 85
  - 「生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てる」 89 (91) 79
  - 「子どもはSNSを適切に使用し、安心して学校生活を送っている」 90 (88) 87

○生徒評価が向上。保護者への情報提供とともに、世代交代がある中、教職員が人権尊重に関する学びを深めることが必要。